

第80回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年7月14日(水) 9:12~10:00	場所	第一会議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、大澤子ども家庭部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大規模接種について</li> <li>2 ワクチン接種証明書発行</li> <li>3 緊急事態措置について</li> <li>4 各部連絡事項</li> </ol>			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模接種におけるキャンセル対応</li> <li>・ワクチン接種証明書発行手続第2回自治体向け説明会</li> <li>・学校施設設備の目的外利用について</li> <li>・(要望書) 緊急事態宣言下における学校施設の目的外利用実施に関する要望</li> <li>・緊急事態宣言の発令による市施設の対応について</li> </ul>			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月22日まで緊急事態宣言が発令されたため、各市施設については適切な対応をお願いしたい。</li> <li>・市内感染者累計は1049人となり、依然として多数の感染者が生じている。東京都内においてはデルタ株が広がっており、予断を許さない状況が続いている。</li> <li>・高齢者の新規感染者は減少している一方、20代30代の感染者が全体の半数を超えており、50代の重症者も増加している。</li> <li>・感染対策、ワクチン接種に全力を挙げて取り組んでいきたい。</li> <li>・医師会、薬剤師会、訪問看護ステーションの協力もあり、高齢者の1回目の接種率は94%となり、2回目の接種率も80%を超えている。医療従事者と高齢者の接種はほぼ完了に近づいており、現在は64歳以下が中心となっている。</li> <li>・武蔵小金井駅北口正面の旧西友の2階、3階で本日から大規模接種センターがスタートした。本日この後、市長と副市長で会場視察に行く予定。</li> <li>・ワクチン確保に全力を尽くし、人口の8割接種を計画しているため、目標達成に向けて努めていくため、全庁あげて協力してほしい。</li> <li>・7月9日(金)医師会、薬剤師会、市長で記者会見を行った。医師会が主催、薬剤師会が協賛、市が後援で啓発ポスターを作成した。</li> <li>・こびナビにて情報提供を進めており、ワクチン接種会場でもこびナビ動画を見ていただくよう動いている</li> </ul>				

- ・大規模接種会場ではモデルナ製ワクチンを使用している。モデルナ製ワクチンは希釈不要で1バイアルあたり10人接種できるが、キャンセル等でワクチンが余ってしまった際には市職員の接種に活用していきたいため、協力をお願いしたい。

#### 1 大規模接種について

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・大規模接種会場でのキャンセル対応について、各部協力の下、キャンセル待ちリストを作成していただいた。個人情報になるため適切かつ慎重に管理していきたい。
- ・キャンセル対応は資料のとおり、日ごと、部ごとに進めていく。運用方法については各部一回りしてから必要に応じて見直していく。

- ・大規模接種会場は本日オープンだが、現時点では入口等で混雑している状況ではない。
- ・地元商店街から地域振興チラシを大規模接種会場に置いてほしいと要望されているが、接種済者のみの逆差別にならないようにする必要があり、現在、商店街と調整中である。

(総務部長)

- ・キャンセル待ちの運用について、21日以降の運用はどうなるのか？22日から祝休日でもあり直前になると人集めに支障をきたす恐れがあるため、早めに連絡してほしい。
- ・キャンセル待ちで接種した場合の2回目接種はいつ決まるのか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・22日以降についてもキャンセル待ちリストを各部に依頼したいと思う。
- ・キャンセル待ち接種した場合の2回目接種は、原則として外部からの接種予約を取っていないため、基本的には1回目接種の時に決まるが、イレギュラーケースもあるため、ピタリ4週間後ではなく調整していただくこともあり得る。

(生涯学習部長)

- ・自衛隊の大規模接種会場で接種した人の2回目接種を小金井の大規模接種会場で接種可能なのか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・予約システム上、受付不可とはなっておらず、1回目を自衛隊の大規模接種会場で接種済みの人の2回目接種もシステム上、予約が入ってきてしまっている。コールセンターでは1回目を自衛隊の大規模接種会場で接種した人については2回目の接種も自衛隊の大規模接種会場で接種するよう案内しているが、様々な理由から小金井での接種を希望されるケースもある。なお、自衛隊の大規模接種会場に確認したところ、2回目接種の日程についても柔軟に対応するとのことである。

(生涯学習部長)

- ・いわゆるワクチン難民が生じないよう気を付けてほしい。

(福祉保健部長)

- ・前日までに予約キャンセルがあった場合、キャンセル待ちリストにある市民に案内するが、

当日キャンセルになった場合は市職員のキャンセル待ちリストから声を掛けさせていただく。

- ・ 2回目接種は原則として4週間後である。
- ・ 1回目の接種を自衛隊の大規模接種会場で接種した人が2回目を小金井の大規模接種会場で接種した場合、その4週間後に空白ができる。その空白をどう調整するか、どれくらい生じるか等は運用してみないと判明しない。
- ・ 35,000回の接種を実施する計画で国からワクチンを供給してもらっているため、若干の流動的な部分はあるものの、35,000回を接種し終えるべく進めていく。

(福祉保健部長)

- ・ 今日は大規模接種会場に800人が来る。駐輪場の問題等、何かあれば新型コロナウイルス感染症対策担当課長に連絡してほしい。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・ 7月22日、24日、25日についても各部でキャンセル待ちリストを作成してほしい。

(市長)

- ・ 大規模接種会場(旧西友)の外に垂れ幕を設置した。大規模接種会場は17,500人の予約枠を設けているが、既に大部分の予約が埋まっており、本日中には全ての予約が埋まる見込みである。今後は個別接種をご案内していく。
- ・ 要求通りにワクチン供給が進まないが、最大限の努力を続けていく。

## 2 ワクチン接種証明書発行

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・ ワクチン接種証明書の資料は厚生労働省のホームページに掲載されているものである。
- ・ アデコ社、情報システム課、新型コロナウイルス感染症対策担当の三者で証明書発行のデモンストレーションを実施した。マイナンバーの提出は無いものの、マイナンバーを知りえる状況であることから、7月15日の個人情報保護審議会を経た後、証明書発行の委託へと進めていく。

(市長)

- ・ 証明書希望者は、コールセンターに電話で証明書発行を申し込み、その後、郵送される流れでよいか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・ コールセンターには窓口業務があるため、申請に来ていただき、その場で証明書を交付する流れである。

(生涯学習部長)

- ・ ワクチン接種証明書は長く続く業務であると考えられるが、いつまでもコールセンターが存在するものではない中、最終的にはどのような運用を考えているのか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・老若男女、全世代が使う証明書であるため、保健センターではなく、市庁舎での交付が原則と考えている。

(福祉保健部長)

- ・ワクチン接種証明書発行の委託契約はどうするのか？  
(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)
- ・現在の契約を変更する予定である。

### 3 緊急事態措置について

(学校教育部長)

- ・7月12日から8月22日までの緊急事態宣言期間中の学校施設設備の目的外利用については、令和3年7月12日(月)から利用を不可とするが、別紙のとおり一部を緩和する。夏季休業日前の宣言期間(7/12~7/20)の取扱いとしては、教室：利用不可、屋内運動場など屋内施設：利用不可、校庭などの屋外施設：土曜日・日曜日のみ17時まで利用可。夏季休業日中の宣言期間(7/21~8/22)の取扱いについては、教室：利用不可、屋内運動場など屋内施設：20時まで利用可、校庭などの屋外施設：20時まで利用可。
- ・また、東京都の通知では学校において変異株によるクラスター等がみられることから、学校における感染症対策を一層徹底するよう求めるとともに、友達の家で遊ばない、友達と会食しないなど、保護者の皆様に周知するよう求めている。
- ・小金井をおもしろくする会より要望書が提出された。

(生涯学習部長)

- ・生涯学習部、市民部、環境部、子ども家庭部の各所管施設を含めて説明する。緊急事態宣言発令に伴う緊急事態措置を受け、別紙「緊急事態宣言の発令による市施設の対応について」のと通りの対応とした。
- ・まん延防止等重点措置からの主な変更内容は、集会施設・公民館等における開館時間を20時まで(イベント開催時のみ21時)と明記したこと、カラオケ設備の使用自粛制限が再度加わったこと、学校内屋内施設の夏休みまでの利用休止、清里山荘の宣言期間中の新規予約の中止、指導方針による放課後子ども教室の中止などである。

### 4 各部連絡事項

(総務部長)

- ・緊急事態宣言の発令に伴い庁内に通知を出した。必ずプリントアウトして全員に回覧を徹底してほしい。
- ・国の職員がまん延防止等重点措置期間中に送別会を行い、新型コロナウイルスに感染したという報道があった。本市も8月に人事異動があるが、歓送迎会等会食の自粛の徹底をお願いしたい。

(企画政策課長)

・附属機関の開催について、7月9日に4月22日付事務連絡を再掲した。適切な対応をお願いしたい。

(市長)

- ・市長座談会等は延期したが、8月22日までに中止や延期した会合等はあるか？
- ・本市ではワクチン接種計画を改定し、中学生も接種の対象とした。個別接種として4つの小児科で7月22日から希望者への接種を開始する。
- ・4度目の緊急事態宣言発令に伴い、動画メッセージをホームページに掲載した。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・未成年者への接種はシステム上、大規模接種会場(モデルナ)のみであり、18歳以上が対象となるため、16歳や17歳に接種できる場所についての問い合わせがコールセンターに100件以上入っている。基礎疾患のある人等、必要な人へは速やかに対応していく。

(副市長)

- ・本日から大規模接種が開始した。医師会、薬剤師会等のほか市職員みんなの支えがあってスタートできた。これからもチーム小金井として一丸となって進めていきたい。
- ・大規模接種については東京都でも注目されており、小金井市がロールモデルになってきている。引き続きみんなの協力の下、進めてまいりたい。